

学校名 熊谷市立太田小学校
所在地 埼玉県熊谷市八木田5
電話 048-588-0166

1 本校の概要

本校は、熊谷市の北西部に位置し、北は利根川、西は深谷市につながっている。児童数112名、7学級、(特別支援学級)で、「やまなみ(やさしく、まじめに、なかよく、みんなで)」を合い言葉に教育活動に取り組んでいる。地域のご協力をいただき、通常の図書室の他に「三喜文庫」という図書室があり、充実した読書活動を展開している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 計画的な読書指導

- ・ 年度初めに、図書館補助員による学年に応じた図書室の利用の仕方のオリエンテーションを行った。
- ・ 毎週月曜日の朝学習の10分間は、読書タイムとして、全校で読書に取り組んでいる。
- ・ 児童の机の横に本バッグをかけさせ、常に本を入れておくことで、読書の習慣化を図っている。

イ あじさい読書月間の取組(6月)

- ・ 低学年は冊数、高学年はページ数の目標を設定した。達成した児童には、図書館補助員の手作りプレゼントを贈った。



ウ もみじ読書月間の取組(11月)

- ・ 学級毎に「読書の木」を掲示し、期間中に読んだ本の題名を貼り重ねた。
- ・ お薦めの本の題名と理由を書いて、廊下に掲示した。



- ・ 図書委員による図書集会を行った。
- ・ 図書室利用の呼びかけや読み聞かせ等を行った。
- ・ 目標を設定し、達成者にプレゼントと校長先生からのミニ賞状を贈った。
- ・ ボランティアによる読み聞かせを学級毎に行った。
- ・ 優秀な読書感想文を給食時に放送した。

エ 図書委員の取組

- ・ 毎月、貸し出し状況をチェックし、返却期限が過ぎてしまった児童へ返却を催促したり、最近本を借りていない児童には図書室利用を促したりした。
- ・ 教職員に「今までで一番心に残っている本」を記入してもらい、図書集会で紹介した。
- ・ 前期と後期に分けて、図書館の利用数が多いクラスベスト3を集計して、発表した。

オ 学校図書館等の環境整備

- ・ 図書室内や図書室前の廊下に、季節を感じられる温かな雰囲気の開示を行い、居心地のよい場所になるように努めた。
- ・ 図書室の本の整理を行い、本が易く見つけやすく、より安全な本の配置にした。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 読書月間等の取組により、目標や楽しみを持って読書に親しむことができた。
- ・ 居心地がよく、読みたい本が選べる、使いやすく安全な図書室にすることができた。

(2) 課題

- ・ 天気の良い業間休みや昼休みは外遊びをする約束になっているので、図書室利用がなかなか伸びない。

(3) おわりに

令和7年度に、3校統合が予定されているので、計画的に本の整理・廃棄を進めていきたい。